

ふるさと光の会だより

第9号
平成25年1月

発行 ふるさと光の会事務局
連絡先 〒743-8501 光市中央六丁目1-1 光市企画調整課企画係
TEL 0833-72-1400(内線 232) FAX 0833-72-1436
E-mail kikaku@city.hikari.lg.jp



「ちよるる」
ゆるキャラグランプリ
準グランプリ受賞!

第6回総会・交流会を盛大に開催

光輝く絆の輪がつながる



平成24年7月6日(金)、八重洲富士屋ホテル(東京都中央区)を会場に、ふるさと光を縁とする64人が集い、第6回「ふるさと光の会」総会・交流会を開催しました。

中原会長は冒頭あいさつで「この会が関東圏で活躍する皆さんとふるさと光をつなぐネットワークになればと思っています。昨年からの会の

自立的な運営への移行を進めており、少しずつでもしっかりと前進させていきたい」と会の運営に強い意欲を示しました。また、「飛行機で山口宇部空港に下りる直前に、牛島が見え、象鼻ヶ岬が見え、白砂の青い松林が見えてくる。光市は、風光明媚で温暖で、人々が本当にやさしい。自分で言うのも恐縮だが、光で豊かな人間性が育まれたのかなと思う。ふるさと光に誇りを持って、胸を張って歩み続けていきたい」と、ふるさと光への思いを振り返りました。

議事では、今年の役員改選について、会の自立的な運営を進めるため、現行体制の維持が提案され、全会一致で承認されました。また、ふるさととの近況や、平成25年7月

8月に山口県で開催される「日本ジャンボリー」などが紹介されました。

続く交流会は、近藤顧問の音頭により、おなじみの梅酒「ひかり冠梅」の乾杯でスタートしました。今回は、「会員同士の交流」という会の原点に立ち戻り、歓談の時間を長く取るとともに、司会でアナウンサーの徳山ひかりさんによる新入会員インタビューやテーブルインタビューを楽しみました。

最後は、恒例の「ふるさと」合唱と、会計検査院事務総長の河戸さんの音頭による万歳三唱でお開きとなりました。初めて参加された方も多く、会員同士、また会員とふるさと光の輝く絆の輪がつながる会になりました。

新役員一覧

役職	氏名	備考
会長	中原 靖生	再任
副会長	福田 勝洋	〃
	石川 幸恵	〃
	藤井 政道	〃
監事	金子 和男	〃
	徳山 ひかり	〃
顧問	西崎 好一	〃
	近藤 克彦	〃
	伊藤 博雅	〃
	橋本 倫啓	〃
事務局長	高山 信夫	〃

～交流会フォトグラフ～



徳山ひかりさんの会員インタビュー
新会員の林さん親子です



中原会長の同級生の皆さん
今回、初参加されました



恒例となった「ふるさと」合唱
会場の絆の輪がつながりました



聖光高校サッカー部

全国の舞台上で大健闘!!

年末年始の全国高校サッカー選手権に創部13年目の聖光高校サッカー部が出場し、強豪相手に一歩も引かない雄姿を見せました。初陣は、岩手の盛岡中央高校と初出場同士の対戦。聖光は、開始直後の立ち上がり硬さが見られたものの、次第に本来の動きを取り戻し、PK戦を制して見事な全国初勝利を飾りました。

聖光イレブンの大健闘に、新春のふるさとも大いに沸きました。これから、さらなる飛躍が期待されます。



皆さんの知恵やアイデアをふるさとへ

「ふるさと光への提言」募集中!

会では、目的の一つに「ふるさと光の発展に寄与すること」を掲げており、「ふるさと光応援寄附金」への協力など、ふるさとへの支援を進めているところですが、併せて「ふるさと光への提言」を募集しています。離れたからこそわかるふるさとの良い面・改善してほしい面や、ふるさとを外から見たまちづくりの提言など、会員の皆さんの豊かな経験による知恵やアイデアを、積極的に寄せたいと思います。平成26年には、旧光市・旧大和町の合併から、ふるさと光が「新市誕生10周年」を迎えますので、これを盛り上げるイベント企画やメッセージなども大歓迎です。ご提言は、お近くの役員または光市企画調整課（連絡先は会報1面上部に記載）までご連絡ください。



ふるさと光応援寄附金（ふるさと納税）にご協力をよろしくお願いします

光市では、寄附を通してふるさとのもちづくりにご参加いただく「ふるさと光応援寄附金（ふるさと納税）」を募集しています。ご寄附は、

- ① 「おっぱい都市宣言」の理念を踏まえた少子化対策
- ② 「自然敬愛都市宣言」の理念を踏まえた環境保全活動
- ③ 「安全・安心都市宣言」の理念を踏まえたまちづくり

などから用途をお選びいただき、有効に活用させていただきます。ふるさと光を応援する気持ち、より魅力あるふるさとをつくる「ふるさと光応援寄附金」に、会員の皆様のご協力をお願いします。

お問い合わせ・お申し込みは、光市企画調整課（連絡先は会報1面上部に記載）までご連絡ください。

活用例 どんぐり・まつぼっくり教室

ふるさとの美しい自然を将来にわたって守り伝えていくためには、次代を担う子どもたちが自然の大切さを学び、自然をいっしょに楽しむことが必要です。

このため、私たちにも身近なクヌギや松の苗を家庭で育て、植樹する「どんぐり・まつぼっくり教室」を開催し、子どもたちが家族で楽しみながら自然とふれあえる機会をつくっています。



会員のひろば

第6回総会・交流会の出欠返信はがきで、会員の皆様から「今の住まいの魅力」についてメッセージをいただきました。その中から、一部をご紹介します。

○住めば都。思い出があるのはふるさと。ここ東京に住んで40年。人生いろいろですが、中学校時代の同級生と、この東京で三茗、偶然に出会った事が不思議に思いました。広い東京の中での出会いを大切にしています。(東京都板橋区 延岡 佑二さん)

○都心に近いが緑豊かな公園が多い。(東京都世田谷区 伊藤 文彰さん)

○しょうゆで有名な街「野田」に住んでおります。せんべいやうどんなど、しょうゆで作られるものが多いです。(千葉県野田市 松尾 清さん)

○毎年5月相模川での大凧祭が壮観です。(神奈川県座間市 棟近 宏治さん)

○光の叔母が旅立ち、佛事で2、3回光に行ってますが、都会のリズムに慣れ、のどかな光の生活も一寸もの足りなく、便利な今の生活が合っています。住めば都でしょうかネ。この言葉にうなづいてますよ。(神奈川県川崎市 田中 春子さん)

○横浜市郊外、富士山を望む住宅街。公園あり、遊歩道ありの都会と「田舎くらし」の日々ですが、光の自然、海辺には、到底かないません。(神奈川県横浜市 古閑 宣仁さん)

○福島県の会津大学に勤めております。田舎の県立大ですが、九州や山口からの入学者もいます。原発風評被害で、西日本からの志願者が減っているのを懸念しています。時代の先端を担うグローバル人材育成を目標にがんばっています。(福島県会津若松市 兼本 茂さん)

○神田川沿いです。四季折々の風景がとてもいいです。先日、カエルガモの親子が水面にいました(10匹程)。山鳩もいます。風情を感じます。(東京都杉並区 宮本 真也さん)

カンロ 創業100周年の年に初の直営店オープン

ふるさと光発祥のカンロ株式会社、大正元年(1912年)11月10日の創業から、このたび100周年を迎えました。6月28日には、JR東京駅グランスタ地下1階に、カンロ初の直営店「ヒトツブカンロ」がオープン。カンロ餡のプレミアム版「贅沢カンロ餡」や食感が新しい「グミツツェル」など、ここでしか買えないお菓子が人気を呼んでいます。これからも、みんなに愛される味をつくり続けてほしいですね。



出身者紹介

すえのぼ まゆこ 末延 麻裕子さん

(ヴァイオリニスト)



末延麻裕子さんは、4歳からヴァイオリンを始め、これまで数々の全国的なコンクールで受賞しています。昨年のロンドンオリンピック開催中に行われた「ジャパンフェスティバル2012」では、日本代表アーティストとして選出され、ロンドンでライブ演奏を披露。大物アーティストとも共演し、高く評価されました。そうした場で活躍する一方で、地元山口にもたびたび里帰りし、地元メディアへの出演やソロコンサートを行い、大きな反響を呼んでいます。平成25年3月3日には、東京・赤坂のサントリーホールにて、東京フィルハーモニー交響楽団との共演で「末延麻裕子とベートーヴェン」が開催されます。9月に入会した末延さん。「会のみなさんの応援をお願いします」とメッセージが届いています。

ふるさとだより

ふるさとの話題をピックアップして
皆さんにお届けします。

三島温泉健康交流施設

「ゆーぱーく光」オープン！

昔なつかしい三島温泉の泉源を
活用した、光市の健康づくりの新
たな拠点となる三島温泉健康交流
施設「ゆーぱーく光」が10月13日
にオープンしました。

岩風呂の大浴場やサウナ、家族
風呂などを備え、泉質はナトリウ
ム・カルシウムを含む塩化物冷鉱
泉で、神経痛や関節痛、筋肉痛や
疲労回復に効果があります。筆者
もさっそく入浴してみました。



肌がスベスベになり、湯上がりの
温かさが長く続くと感じました。

当初は年間7万人の利用が見込
まれていましたが、オープンから
1箇月余りで1万人を突破し、市
内外を問わず、見込みを大きく上
回る人気となっています。

今後は、健康体操や太極拳など
の教室が開講する予定で、市民の
健康づくりのみならず、憩いと交
流の場としても、さらなる発展が
期待されています。

帰光された折には、ぜひ皆さん
にも、ふるさとの温もりを楽しん
でいただけたらと思います。

営業時間	10:00~21:00
休館日	毎週月曜日(祝日 の場合は翌日)、 年末年始

入場料

	市内	市外
65歳以上	400円	600円
大人	500円	600円
小学生以下	300円	400円
3歳未満	無料	

貸切料

家族風呂 (1時間)	1,000円
------------	--------

市川市長が再選されました



10月28日に
光市長選挙が行
われ、現職の市
川熙(いちかわ
ひろし)市長が再選されました。

市川市長は、「ふるさと光の
会」総会・交流会にも、議長時
代を含めて毎年ご出席いただい
ています。

また、光市と友好交流の誓い
を結んでいる千葉県横芝光町
や、市川市長が会長を務める「日
本の森・滝・渚全国協議会」の
参加自治体など、関東周辺地域

の自治体との交流を積極的に進
められています。

プライベートでは、ボーイス
カウト山口県連盟の理事長を務
められ、今年7月末に山口県で
開催される日本ジャンボリーに
向け、先頭に立って取り組まれ
ています。

市川市長には、ふるさと光の
さらなる発展に向けて、これま
で以上にご尽力いただくことも
に、「ふるさと光の会」との絆を
一層強くしていただくことを切
に願っています。

岩国錦帯橋空港 開港

12月13日、山口県東部の新
たな玄関口となる岩国錦帯橋
空港が開港しました。昭和39年
12月以来、48年ぶりの空港再
開となります。

岩国錦帯橋空港では、羽田便
が1日4往復運航し、山口と首
都圏を約90分で結びます。光市
から空港までは、車や電車・バ
スで約1時間という良好なア
クセスとなっています。

開港日には、羽田からの初便
の乗客を歓迎して、観光イベン



トが開催され、光市は伊藤博文
公(そっくりさんと着ぐるみ)
がカンロ飴などを配ってふる
さとをPRしました。

山口と関東を結ぶ架け橋へ